

熊谷東中学校だより
第4号

東雲

令和2年7月30日発行

<学校教育目標>

志高く 心豊かな生徒
主体的に学び、考える生徒
たくましく生きる生徒

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気に返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんね」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3減運動

- 減 テレビの時間を減らします。
- 減 ゲームの時間を減らします。
- 減 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方宣言

自分や周りの人の情報を守ります。

他人を傷つけない。

様々な危険から情報を守り、正確な判断をします。

インターネットにつながる機器にはフィルタリングを有効にしています。

熊谷市立熊谷東中学校生徒会

Respect not only yourself but others.

～自分も他人も大切だと思える東中生に～

熊谷市立熊谷東中学校長 伊藤 幸男

本校では先月30日から人権旬間を設定していました。人間が人間らしく生きるために生来持っている権利についてあらためて考え直してみようという期間です。

放送による講話の中で、路上に設置されている「点字ブロック」や多くの公共機関及び商業施設で用意されている「障害者等専用駐車スペース」を例に挙げました。ほぼすべての人は家庭や学校での学習や経験により、日常生活の中で「困っている人、特別な配慮を必要としている人のことをまず第一に考えなければならない」という知識は理解（人権についての知的理解）できています。しかし、いざ、実際の場面となると「自分の自転車を駐輪できる場所さえ確保できればいい」とか「急いでいて時間がないから専用スペースに停めてしまおう」と判断してしまっている人が少なからず存在する現実を話しました。

困っている人の状況を直感的に受け止めて共感した上で、意識や態度、実践行動に結びつけられないケースが、実際の日常生活の場面では意外と多く存在しています。人権についての知識をもっていても、正しい判断ができないことを「人権感覚が欠如している」といいます。このために様々な人権問題が発生しています。（「女性」「子ども[虐待]」「高齢者」「障害のある人」「同和問題」「外国人」「インターネット」「性同一性障害」等）

例えば、「いじめ」も大きな人権問題です。「いじめ」はよくないことと頭では分かっているのですが、人権感覚が欠如しているためにいじめの当事者グループの一員となったり、いじめの現場を目の当たりにしても見て見ぬふりをしたり、集団の中の出来事に関心を持たず部外者になりきり、解決するための行動に移せていない現実があるわけです。

講話の最後では、生徒たちに「人権感覚の欠如」を補い、人権問題を解決する手立てとして2点を心がけてほしいと説明しました。

- ① 「人は自分のことも大切だし、他人だって大切な存在である」と素直に認めることができる正しい心を日頃から育ててほしい。
- ② そして、その心を持っているという証しに、自分にできる範囲でよいので、具体的な行動や態度をあらためてみたり、表現できるようにしてほしい。

グローバルな時代になり、様々な人どうしがコミュニケーションを図り生活していく上で、大人も子どもも、人権感覚を高め、「相手の気持ちを想像する」「相手の気持ちに共感する」ということが切実に求められています。学校では教職員が、家庭では保護者が、人権尊重の手本となり、人権を大切にする雰囲気溢れる学校・家庭・地域の実現を目指していきたいと考えます。引き続き皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

<お知らせ> 東中発足60周年！

東中は、前身の桜田中学校、星宮中学校が1961年（昭和36年）に合併し発足してから、今年で60年目を迎えました。すでに大型テレビや靴箱の設置、記念ボールペンの配布等を行いました。右のようなロゴマークも作成しました。これからも様々な取組を行っていきます。新たな10年に向けて引き続きご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



60周年と次の10年に向けて進んでいくという意味を込めて作成しました。

熊谷東中歳時記（7月）

中庭での離任式を実施しました。

2日（木）に、延期されていた離任式を実施することができました。今年度は、ほとんどの学校で実施できていないことを考えると、中庭が整備されている本校は大変恵まれているといえます。

お越しいただいた原口前校長先生、中村先生から、貴重なお話をいただきましたが、皆さんの聞く態度も立派でした。お二人の先生からは、「心の整理ができました。」との言葉をいただきました。当日の様子は、埼玉新聞に掲載されました。いろいろな意味で心に残る離任式となりました。



くまなびスクール始まる。

2日（木）から、34名のメンバーで今年度のくまなびスクールが始まりました。3年生については、コンピュータ室でパソコンを使っての学習も行っています。2カ月の休校期間により、今年度は、授業の進度が若干早くなっており、家庭での予習・復習の大切さが例年以上に高まっています。こうした場も上手に利用し、学習を進めてください。メンバーは随時募集していますので、参加希望がある場合は担任に申し出てください。



授業参観・高校説明会お世話になりました。

11日（土）に、行われた授業参観、その後の学級懇談会にはたくさんの保護者の方に参加をいただき、大変ありがとうございました。1年生は学活（よいところ探し）、2年生は担任授業、3年生は高校説明会を行いました。

コロナ禍ということで、様々な制約の中での実施となり、ご迷惑をおかけしました。学年委員の選出や、専門委員会も行うことができ、ようやく今年度のPTAをスタートすることができました。1年間よろしくお祈いします。

余談ですが、お越しいただいた高校の先生からは、「聞く態度がすばらしかった。」「駐輪場の整列が見事である。」など様々なおほめの言葉をいただきました。普段は気が付きませんが、このように“当たり前のことを当たり前でできる”という東中のよき伝統を改めて感じました。



生徒総会が実施されました。

17日（金）に、生徒総会が実施されました。今年はコロナの影響で代議員による実施となりました。生徒会や専門委員会の委員長さんによる今年度の活動計画に対し、各クラスの学級委員さんが学級で討議した質問をしました。様々な提案や新しい取組が発表されるとともに、責任感のある受け答えが行われました。みんなで協力し合い、潤いのある学校生活にしましょう。



部活動の入部状況です。

多くの3年生が引退し、新たな体制で部活動が始まりました。1, 2年生の入部状況は以下の通りです。

陸上競技	33	男子テニス	25	女子卓球	17	合唱	9
ラグビー	17	女子テニス	26	男子バレー	9	美術	13
サッカー	11	男子バスケ	17	女子バレー	6	パソコン	10
野球	13	女子バスケ	12	柔道	6	手芸調理	10
ソフトボール	15	男子卓球	14	剣道	19		

※男子柔道部は団体戦出場人数（5名）に達しなかったため、来年度4名の入部がない場合、部員の募集は行いません。また、今後文化部の統合について検討を進めます。